

あしやわがまち通信

Our town communication Ashiya



第6号

今回のテーマは「地域デビュー第2弾」です

「いつでも、どこでも、いつからでも」
前回の地域デビュー特集では、リタイヤ時期の男性の地域デビューを取り上げましたが、地域デビューは性別・年齢・職業にかかわらず、いつでも、どこでも、いつからでもできます。

今回は既に地域デビューされて、ボランティアや地域活動が生活の一部となっておられる方々にインタビューしています。

地域デビューのヒントが満載です。

自分にあった方法を探してみてください。

グローバルに活動することも魅力的ですが、わがまち(芦屋市)をベースに活動に参加することは、地元の魅力を再発見したり、身近な人との

つながりや楽しさを感じたりすることも多いものです。

活動の中で地域の課題を発見したり、悩んだりすることもあるかもしれません、地域で活動することは自分自身の生活を豊かにするだけでなく、周りの人の生活を豊かにすることにもつながります。現役世代の方も子育て中の方たちも、自分の暮らしとバランスをとりながら、芦屋市民として地域デビューを考えてみませんか。思いついた時、誘われた時、頼まれた時が地域デビューのチャンスです。

この情報紙もひとつのきっかけになることを願っています。

身近な活動に参加しませんか?

芦屋市には様々な活動をしている団体があり、地域をより良くしていくための活動やボランティア、空いた時間に活動できるものもあります。

「私たちの手で地域をつくりたい!」「誰かの役に立ちたい!」「何か始めてみたい!」という気持ちを大切にしませんか? みなさまのご連絡をお待ちしております!

市民活動・ボランティアをしたい

芦屋市立
あしや市民活動センター

◆お問い合わせ先◆

リードあしや☎ (26)-6452

身近な地域活動

自治会・町内会活動

◆お問い合わせ先◆

市民参画課☎ (38)-2007

自分の知識と活動を広げたい!

芦屋市老人クラブ連合会
(はぴねすクラブ芦屋)

◆お問い合わせ先◆

芦屋市老人クラブ連合会☎ (32)-7558

小学校区を
軸とした活動
コミュニティスクール
(コミスク)

◆お問い合わせ先◆

生涯学習課☎ (38)-2091

福祉ボランティアを
始めたい!

ボランティア
活動センター

◆お問い合わせ先◆

芦屋市社会福祉協議会

☎ (32)-7525

地域活動で世界が変わる!!



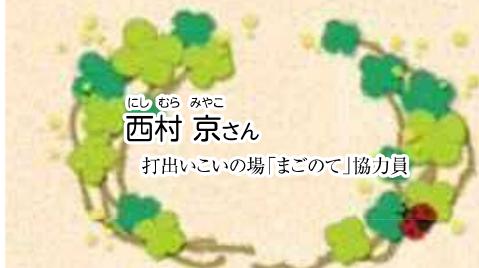
視点が変わって気づいた幸せ

活動を行う前は、朝から晩までずっと仕事をして、休日は家で気ままに過ごし、一緒に住んでいる母を高齢者として認識もせず、自分のことで精一杯な毎日を送っていました。

そんな生活が変わったきっかけは、平成22年の広報あしゃに掲載されていた「芦屋市権利擁護支援者養成研修(※1)」の記事を見て、「『権利擁護』ってなんだろう?」と思い、受講したことでした。

研修を受けることで、これまでの自分の生活を振り返り、今まで見えていた世界が変わった気がしました。研修受講後、打出いこいの場「まごのて」の協力員となり、地域の方と関わることで、自分のことを客観的に見ることができ、また、ご近所さんの様子にも気がつくようになりました。

なにより、自分の一番身近な存在である家族を思いやり『家族円満』、ご近所さんを見守り地域円満、そして、人と関わることで自分の『幸せ』に気づくことができます。



まずは参加してみてください!

未就学児童の子育てママさん・パパさん。子どもの手が離れた主婦のみなさん。定年退職して時間に余裕のあるみなさん。一人ひとりが少し関わるだけで様々な人が楽しく生活することができます。

「何ができるか」と重く考えず、「とりあえず参加してみる」ことが大切だと思います。何か気になっていること、これくらいならできるなと思ったことがあればまずは参加してみましょう!きっとあなたの生活も一変します!

打出いこいの場『まごのて』

「まごのて」は『だれもがその人らしく住み慣れた地域でいきいきと安心して暮らせるまちをめざす』を理念に社会福祉協議会が行っている地域のつながりを育む居場所です。

みなさんに立ち寄っていただきやすい打出商店街の中にあり、様々なイベントを行っています。

遊びにきてくれる人も手伝ってくれる人も募集しておりますので、お気軽にお越しください。

詳しいイベントスケジュールは「まごのて情報」又は、ホームページ(<http://s.ameblo.jp/gakkii-ran/>)でご確認ください。



(※1)芦屋市権利擁護支援者養成研修…誰もが地域で自分らしく暮らす為に必要な支援のひとつである権利擁護支援の担い手を養成するために芦屋市権利擁護支援センターが主催する研修

“人のつながり”を実感



多くの人の出会いと絆

阪神淡路大震災を被災したガレキの町で、心癒される夕焼けの写真を撮り続けてきました。震災で多くのモノを無くして気づいたのは人と人をつなぐ絆の温かさでした。

全壊した建物を再建し「集・空・間 Tio」(ティオはタイ語で楽しく遊ぶの意味)と名付け、ほっとする陽だまりのような場を作り、ボランティアグループTioクラブを立ち上げました。仲間づくりや生きがい生涯学習として震災や地域に残る民話などを語り継ぎ、ふるさと紀行や民話の映像制作や映像と音楽のコラボコンサートを行っています。現在はあしやキッズスクエア事業(※2)や福祉施設などで、おもちゃ作り・絵本劇場・音楽ボランティアの活動を行っています。地域活動を始めて多くの人に出会い学び、それまでの生活では考えられないほど、心豊かに充実した日々を過ごしています。



にし もと よし こ
西本 佳子さん
芦屋Tioクラブ



ボランティアを始めてみませんか?

ボランティアする人、される人がそれぞれの立場でお互いを支えあっています。自分の住んでいる町を見て聞いて話して学び、自分にできること、興味のあること、生きがいや仲間探しにまず一步踏み出してみませんか?

そこには今までにない世界があなたを待っています。

ステキな笑顔に出会えます!

趣味や得意技能を生かせるボランティア活動にぜひともご参加ください!

あしや腹話術倶楽部が誕生しました!

腹話術は人形とおしゃべりする笑いのエンターテイメント!
見て楽しい、演じて楽しい、腹話術の技を学びます。
人の笑顔で自分もハッピーな気持ちになります。
笑いはストレスの緩和や脳の活性化につながります。
誰でも簡単にできますので、腹話術にチャレンジしてみませんか? あなたの人生が変わりますよ!
興味を持たれた方はぜひご連絡ください。

お問い合わせ先:

T: 地域で i: いきいき o: おもしろく
芦屋Tioクラブ ☎ (0797)25-0177



(※2)あしやキッズスクエア事業…放課後子供教室事業として、小学校を使用して、地域の方の参画を得ながら、児童が放課後や長期休業中などを安心して過ごせる居場所の提供を行う事業